

2023年6月9日

報道関係者各位

# 「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」が 日本不動産学会業績賞『日本不動産学会長賞』を受賞

## アンケート調査の広域性・網羅性・継続性と調査結果の学術貢献などが評価

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:竹内啓)が2019年より調査を開始し公表している「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」(以下、本事業)が、6月9日、日本不動産学会業績賞「日本不動産学会長賞」を受賞しました。

「日本不動産学会長賞」は、(公社)日本不動産学会が実施する表彰制度で、学際的な学術研究分野である不動産学の観点から見て、特に優れた事業へ贈られるものです。1994年に創設し、今回で29回目となる本表彰は、不動産に関する総合的かつ学際的な研究・教育の促進を図り、学術の振興と国民生活の向上を目的に、特に不動産政策の発展に寄与するものを表彰しています。

公益社団法人日本不動産学会WEBサイト (<http://www.jares.or.jp/index.html>)

### <ポイント>

- 「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」が『日本不動産学会長賞』を初受賞
- 評価ポイントは、アンケート調査の対象地域の広域性、設問項目の網羅性など
- 居住者の居住満足度等に関する調査としては国内有数の規模

### ■ アンケート調査「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」について

本事業は、2019年度の調査開始以降、インターネット調査方式で毎年実施されており、4年間の累積回答者数は64万人※に達しています。2022年度の調査対象は、全国1,888市区町村、年間回答者総数は約18万人で、1,314市区町村において回答者数50人以上を確保しており、居住者の居住満足度等に関する調査としては、国内有数の規模となっています。

※回答者の重複なし

街の住みこちランキングWEBサイト (<https://www.eheya.net/sumicoco/>)

### ■ 受賞ポイント

本事業における、以下の点が評価されました。

- 対象地域の広域性、設問項目の網羅性
- 2019年から毎年実施している継続性
- さまざまな集計・分析に対応できる汎用性
- ビッグデータとして研究インフラに貢献
- 共同研究を含む学術研究の実績
- 地方自治体および学術研究に対して情報提供を実施している点



6月9日、日本大学経済学部で行われた表彰式の様子  
左から2番目:大東建託(株)賃貸未来研究所フェロー 宗健

### ■ 大東建託 賃貸未来研究所について

当社は、2018年に「賃貸の未来」に向けたさまざまな研究を行う『賃貸未来研究所』を設立しました。2019年から、国内最大級となる居住満足度調査「いい部屋ネット 街の住みこちランキング」の調査・発表を開始し、5年目となる本年も、「いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2023」を順次発表しています。

賃貸未来研究所WEBサイト (<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)

## ■ 大東建託グループ概要

大東建託グループは、2019年より開始した中期経営計画「新5カ年計画」において、「夢や将来を託せる企業、誇れる企業」を目標に掲げ、賃貸住宅専業から総合賃貸業を核とした「生活総合支援企業」を目指しています。社会の変化を成長の機会と捉え、特に注力すべき重要課題を「大東建託グループ7つのマテリアリティ」に定め、グループ全体でサステナビリティ経営を推進しています。

今後も大東建託グループは、豊かな暮らしを支える企業として、ステークホルダーのみなさまと共に、事業活動の発展と持続可能な社会の実現に向け、取り組んでいきます。



### <大東建託株式会社概要>

会社名 : 大東建託株式会社  
所在地 : 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー  
代表者 : 代表取締役社長執行役員 竹内啓  
設立 : 1974年6月20日  
資本金 : 29,060百万円  
主要グループ会社 : 22社※  
拠点数 : 639拠点※(主要グループ3社計)  
従業員数 : 17,851名※(グループ連結)  
事業内容 : 建物賃貸事業の企画・建築、不動産の仲介・管理、およびガス供給などの関連事業  
Webサイト : <https://www.kentaku.co.jp/>  
決算情報 : 売上/1兆6,576億円、営業利益/1,000億円(2023年3月期・連結)

※ 2023年3月31日時点